

# 沼田町における地域公共交通活性化・再生総合事業（計画事業 2年目）

## 沼田町地域公共交通総合連携計画の目標

今後の、過疎化・高齢化の状況、地域課題への対応、また、厳しくなる財政負担を考慮し、町民と共に考え、効率的で持続可能な地域公共交通対策を図る。

### 【目標】

交通空白・不便地域の解消      公共交通の利便性向上  
 中心市街地の活性化に寄与する公共交通の充実      公共交通の利用促進

## 22年度総合事業計画の概要

### 1) 予約型相乗りタクシー実証試験運行

運行期間 : H23.2.1~ H23.2.18(月~金曜日:14日間運行)  
 運行地区 : 市街地(本通・緑町・旭町ほか)・沼田第1・中央・沼田第6付近、3つの運行エリアを設定  
 運行本数 : 1日4便(午前2便・午後2便)  
 運賃 : 200円/回  
 運行事業者 : 明日萌観光ハイヤー

### 2) 予約型相乗りタクシー広報チラシの作成



チラシ(表)



チラシ(裏)

## 沼田町地域公共交通活性化協議会開催状況

H22.12.10 平成22年度第1回協議会を開催  
 ・平成21年度事業から得られた課題・改善方針について  
 ・平成22年度事業について  
 ・今後のスケジュールについて  
 H23.3.25 平成22年度第2回協議会を開催  
 ・予約型相乗りタクシー実証試験運行結果について  
 ・今後の予定について

### 3) 町営バス路線図・時刻表の作成

### 4) 商工会と連携した運営体制の構築

予約型相乗りタクシーの予約受付等、運営補助として沼田町商工会と連携し、実証試験運行を実施。加えて、利用者に対するスノッピカードへのポイント付与制度導入実験を実施。

## 22年度事業の実施状況

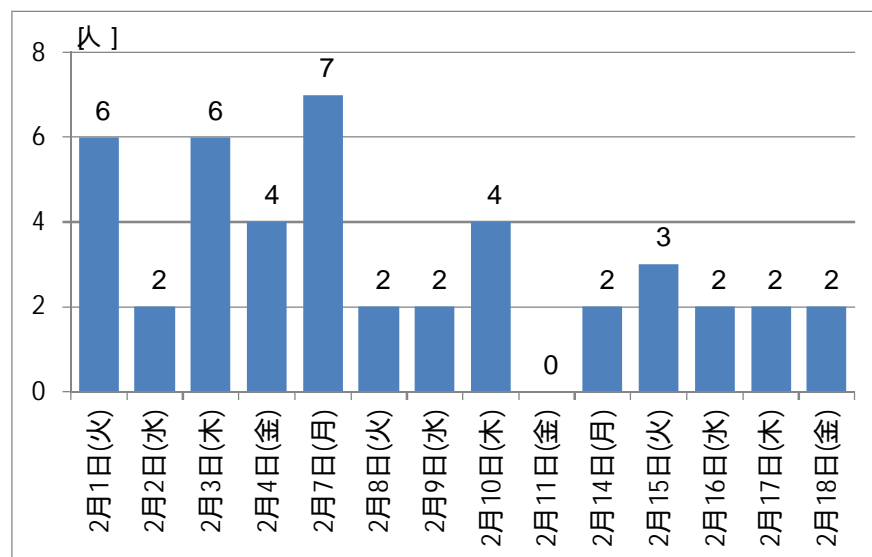
### 1) プロセス、創意工夫

協議会において、予約型相乗りタクシーの運行地区や運行ダイヤ、予約方法、運営方法等について協議し、委員の意見や学識経験者の助言を踏まえ、運行計画を立案し、実証運行を実施した。

運行開始の約1か月半前から、住民説明会やチラシの配布(全戸配布、2回実施)等を行い、継続的に広報を実施し、認知度向上及び利用促進を図った。

予約型相乗りタクシーの利用促進や中心市街地等の地域活性化に向けて、沼田町商工会と連携した運営体制を構築し、予約受付や利用方法に対する問い合わせへの対応に加え、ポイントカードへのポイント付与制度を導入した。

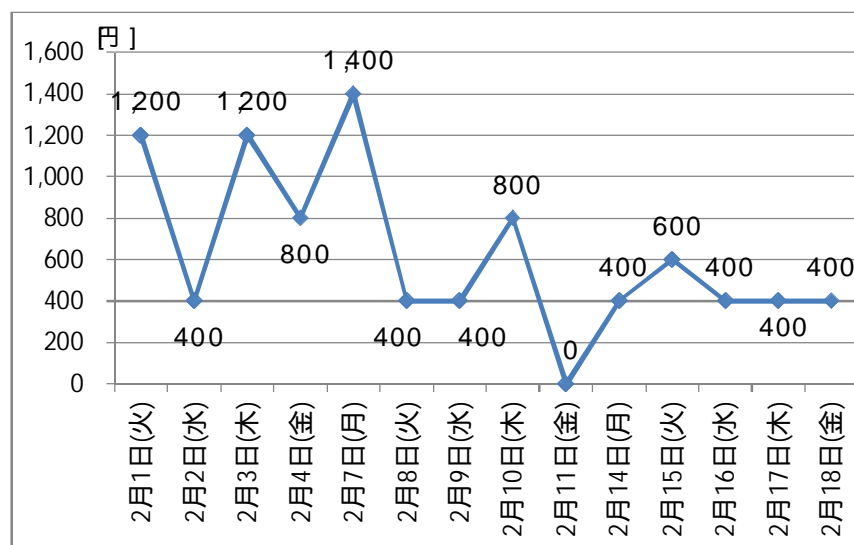
### 3) 利用実績



### 2) 運行エリア



#### 4)収入実績



#### 5)事業実施効果

- ・需要に応じた運行を行う予約制の導入により、効率的で効果的な運行が実現できた。
- ・公共交通空白地域が解消されるとともに、利用者の外出頻度の増加や、買物・通院等の生活交通に対する利便性向上が図られた。
- ・予約型相乗りタクシーの運営においては、行政と交通事業者のみならず、商工会を含めた運営体制を構築することができ、また、この取り組みを通じて、地域の公共交通に対する意識が高まっており、地域と連携した持続可能な公共交通体系の構築に向けた機運が高まった。

#### 6)今後の課題

- ・公共交通の効率化に向けた予約型運行の拡大
- ・電話予約への抵抗を軽減するための予約サポートの実施
- ・地域と連携した運営体制の確立
- ・多様な地域主体と連携した公共交通の活性化方策の導入
- ・公共交通の利用者増加や公共交通に対する意識の向上に向けた方策の実施

#### 自己評価のポイント

- ・予約型乗り合いタクシーの実証運行については、限られた実験期間の中でやむを得ない部分もあるが、利用者の伸び悩み、電話予約に対する抵抗感等が明らかになり、本格運行に向けて課題が残された。
- ・これまでの活性化事業で得た結果を、どのような形で、どのようなスケジュールで本格運行に結びつけるのか示す必要がある。

#### 二次評価のポイント

- ・概ね自己評価のとおり。
- ・今後本格運行に向けて、持続性を考慮し、地域に適した交通体系を構築するため、具体的な検討をされたい。